

会 告 (6)

日本看護研究学会雑誌34巻1号掲載を下記の通り訂正いたします。

(1) 以下の通り訂正いたします。

目次

誤 訪問看護ステーション管理者の営業を含めた経営能力と収益との関連 117

山形大学医学部付属病院 藤 井 千 里
北海道大学大学院保健科学研究院 赤 間 明 子
山形大学医学部看護学科 大 竹 まり子
山形大学医学部看護学科 鈴 木 育 子
山形大学医学部看護学科 細 谷 たき子
山形大学医学部看護学科 小 林 淳 子
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 佐 藤 千 史
北海道大学大学院保健科学研究院 叶 谷 由 佳

正 訪問看護ステーション管理者の営業を含めた経営能力と収益との関連 117

山形大学医学部付属病院 藤 井 千 里
北海道大学大学院保健科学研究院 赤 間 明 子
山形大学医学部看護学科 大 竹 まり子
山形大学医学部看護学科 鈴 木 育 子
山形大学医学部看護学科 細 谷 たき子
山形大学医学部看護学科 小 林 淳 子
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 佐 藤 千 史
山形大学医学部看護学科 叶 谷 由 佳

(2) 以下の通り訂正いたします。

P117 執筆者

誤 藤 井 千 里¹⁾ 赤 間 明 子²⁾ 大 竹 まり子³⁾ 鈴 木 育 子³⁾
Chisato Fujii Akiko Akama Mariko Ohtake Ikuko Suzuki
細 谷 たき子³⁾ 小 林 淳 子³⁾ 佐 藤 千 史⁴⁾ 叶 谷 由 佳²⁾
Takiko Hosoya Atsuko Kobayashi Chifumi Sato Yuka Kanoya

正 藤 井 千 里¹⁾ 赤 間 明 子²⁾ 大 竹 まり子³⁾ 鈴 木 育 子³⁾
Chisato Fujii Akiko Akama Mariko Ohtake Ikuko Suzuki
細 谷 たき子³⁾ 小 林 淳 子³⁾ 佐 藤 千 史⁴⁾ 叶 谷 由 佳³⁾
Takiko Hosoya Atsuko Kobayashi Chifumi Sato Yuka Kanoya

(3) 以下の通り訂正いたします。

P129 要旨

誤

要 旨

目的：本研究の目的は、多職種のチームによる心理教育を受けた入院中の統合失調症患者が、服薬についてどのように受け止めているのかという主観的経験を記述することである。

研究方法：対象者は、北陸地方と近畿地方にある民間単科精神病院の精神科急性期治療病棟に入院し、心理教育を受ける統合失調症患者8名（女性5名、男性3名）であった。データ収集方法は、半構成的インタビューとし、分析方法には、Grounded Theory Approachを参考にした継続的比較分析を用いた。

結果：統合失調症患者の主観的経験による「服薬の受け止め」は、『対立カテゴリー』で説明され、それに関連するものに『病気の受け止めカテゴリー』と『将来見通しカテゴリー』が見出された。今後の課題は、本研究結果に基づいて、臨床的有用性の高い心理教育プログラムを開発することである。

正

要 旨

本研究の目的は、訪問看護ステーションの収益と管理者の経営能力との関連を明らかにすることである。全国のステーション管理者を対象に質問紙調査を行い、有効回答数64ヶ所のデータを集計分析した。

その結果、次のことが明らかとなった。管理者が収支を予測したり、経営戦略の策定、経理・財務を理解している割合や他職種にステーションの過去の実績を示す、利用者獲得に向けた活動の評価について実施している割合が低かった。一方、従事者数や利用者数が中央値より多い、管理者が経営学を学んでいる、経営戦略や経営計画を策定し、採算性の評価をしている、必要な情報を収集・分析し、有効に活用しているステーションは、有意に収益が高かった。

以上より、ステーションの経営の安定化には、計画に基づいた事業の実施とその評価、利用者だけでなく、医師や介護支援専門員等の専門職を顧客と位置づけて営業活動を実施していくことの重要性が示唆された。

(4) 以下の通り訂正いたします。

P129 Abstract

誤

Abstract

Purpose: The purpose of this study is to describe schizophrenic patients' acceptance of medication after receiving psycho-education from various professionals.

Method: The research subjects were 8 schizophrenic patients (5 females, 3 males) admitted to the acute units of the Departments of Psychiatry at private psychiatric hospitals in the Hokuriku and Kinki regions. Semi-structured interviews were used during the data collection, and the 'constant comparison' of the Grounded Theory Approach was used for data analysis.

正

Abstract

This study aimed to clarify the relationship between a manager's administrative abilities, including his/her business activities while visiting nursing stations, and the stations' profits. A nation-wide survey with self-questionnaires was administered to station managers, and 64 valid answers were analyzed.

The results were as follows. The proportion of profits at stations were low where the managers predicted profits, planned the business policy, understood accounting and financing, presented their stations' results to other professionals, and evaluated their activities in order to increase the number of users. On the other hand, the profits were significantly higher at stations with more staffs and clients than those with a median number of staffs and clients, those with managers who had learned business administration, those with a business policy and plan, those evaluating financial profits, and those collecting and using information needed by the managers.

On the basis of these results, it was suggested that conducting business based on a certain plan and its evaluation and business activities that positioned customers as not only users but also professionals, including doctors and care managers, are important for the stabilization of the management of stations.